

蜂（スズメバチ）の被害にあわないために！

問・申環境課 ☎(72) 4438

気温が高くなると、家の軒下や庭木に蜂の巣を見かけることがあります。特に夏から秋にかけては、急激に蜂の防衛本能が強まり攻撃してくるようになります。

屋根裏や戸袋など狭いところにも巣を作るので注意してください。

【蜂に刺されないために】

- ・蜂を見つけたら、落ち着いて静かに移動しましょう。
- ・黒系統の衣服や、汗および化粧品（香水、整髪料）などの匂いは蜂を刺激するため、注意しましょう。

【蜂の巣ができてしまった場合】

町では、個人の敷地内における蜂の駆除は行っていませんが、次の制度を設けています。

▶蜂駆除費補助制度

スズメバチの駆除を専門の業者に依頼した場合、駆除にかかった費用の1/2（限度額1万円）に相当する額を補助する制度があります。

▶申請に必要なもの

駆除前と駆除後の写真・駆除業者の領収書等

▶蜂防護服貸出制度

町では、自分自身で駆除を希望する方に蜂防護服の貸出しをしています。

ご希望の方は環境課までお問合せください。

**大磯高麗1号線（旧東海道・山王町エリア）に新スポットが誕生しました**

問道路課 ☎内線233

かつて東海道五十三次の宿場町として栄えた「大磯」。その歴史ある風景と、そこに息づく人々の暮らしをつなぐ場として、「大磯高麗1号線（旧東海道・山王町エリア）」の整備を進めています。

このたび、3つのエリアの整備が完成しました。

歴史と暮らしが会う、東海道・化粧坂にぜひお越しください。



旧東海道のおもてなし広場



令和の一里塚



虎御前の化粧井戸

**二輪車交通事故防止運動
暴走族追放運動 実施中**

問町民課 ☎内線237

「運転に ゆとり やさしさ 思いやり」

「暴走は しない させない ゆるさない！」

をスローガンに、二輪車による交通事故を防止しましょう。

- ヘルメット、エアバッグジャケットを着用し、反射材を活用しましょう。
- すり抜けや割り込み運転など、危険な運転は止めましょう。
- 四輪車の運転者は、二輪車の特性（車体が小さいため見落とされやすい、実際の位置より遠くに感じるなど）を踏まえた運転に努めましょう。

固定資産（土地・家屋）の現況調査にご協力をお願いします

問税務課 ☎内線255

固定資産税の課税のため、随時、税務課職員による固定資産（土地・家屋）の現況調査を実施しています。

原則として、道路からの外観調査となりますが、必要に応じ、敷地への立入調査をすることがあります。固定資産の使用状況に関する説明や資料提供を求めるともありますので、ご協力をお願いします。

※税務課職員は、「固定資産評価補助員証」を携帯しています。